

# 小網代 森と川と海をつなぐ 流域探険ツアー



点線で折ってご使用ください

## 小網代の流域探険へ

降った雨が川に集まる範囲のことを「流域」っていいいます。ふだんは気が付きませんが、どこに住んでいても足元はどこかの川の流域の一部です。なぜ分からないのかな？  
それは流域があまりに広いので、見渡せないからなんです。でも首都圏にただ一か所、1時間ほど歩いて、源流の森から海まで守られている流域があります。それが小網代。森・湿原・干潟が一体となった長さ1.2 kmの浦の川の流域です。川の流れに沿って、さあ足元の小さな流域の大探険に出発しましょう。



Welcome!  
みんなを迎えるジウラ紀の谷  
入口の階段を下りると、小網代の森で、まずみんなを迎えてくれるのは巨大シダのアスカイノデ。  
浦の川の源流と入り谷戸の合流で土がたっぷり、おおきなシダが育っているのです。この群落はまるでジュラシックパーク。わくわくドキドキ探険のはじまり！



小網代のアイドル アカテガニ  
アカテガニは森のカニ。いつもは山の中や湿原でくらしています。夏の大潮の夜、メスは赤ちゃんを放しに海へと集まってくる。海で育って、魚たちに食べられずに運よくまた岸辺に戻ってこれた小さなカニは山に戻り、親たちと同じくらしを始めます。背中の子コちゃんマークがチャームポイントです。



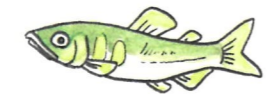
本流！支流！合流！ハンノキ林  
崩れ谷戸から流れる支流が合流すると下流は土砂が厚くつもり、ハンノキの林ができるのです。ハンノキは空に向かってまっすぐのびています。葉や枝のすきまから光が入る景色はとっても美しいのです。



またまた合流、そしてまんなが湿地  
ふくろう谷戸からの支流が合流すると土砂がさらに深くなり、ハンノキの林はジャヤナギの木立に変わり、下流に湿地が広がります。水辺にはホタルのエサになるカワニナがいっぱい！ホタルの幼虫が好きな、ホカホカの土もそろっています。5月末～6月初旬、小網代の谷にホタルが舞いとびます。その他、春から夏、秋にもトンボやチョウがたくさんくらしています。



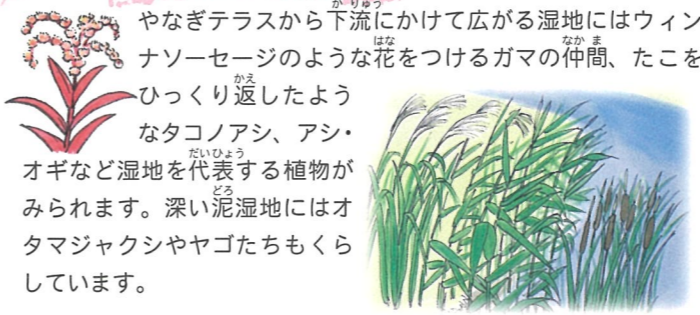
浦の川にやってくる魚たち  
小網代の谷をきざんできた浦の川は全長1.2 kmの小さな川。そこにはアユ、ウナギ、シマヨシノボリ、スミウキゴリなどの魚がいます。川の魚をねらってカワセミもやってきます。



ど根性のジャヤナギ林  
まんなが湿地をぬけるとやなぎテラス。みんなここで一休み。テラス周辺はジャヤナギの木立ちが広がります。ジャヤナギのジャは蛇でへび。木が倒れても幹から新しい芽が育っています。転んでもただで起きない、生命力が強い木ですね。ジャヤナギの木立の下手は広々としたアシ・オギの湿原です。



湿地の植物と生きもの  
やなぎテラスから下流にかけて広がる湿地にはウィンナソーセージのような花をつけるガマの仲間、たこをひっくり返したようなタコノアシ、アシ・オギなど湿地を代表する植物がみられます。深い泥湿地にはオタマジャクシやヤゴたちもくらしています。



えのきてらすでちょっと一休み♪  
巨大なエノキにちなんで作られた湿原のおやすみ処です。周囲の草原には企業の応援で守られているハマカンゾウの花畑があります。8月から9月のはじめにかけてみごとにオレンジ色の花を咲かせます。



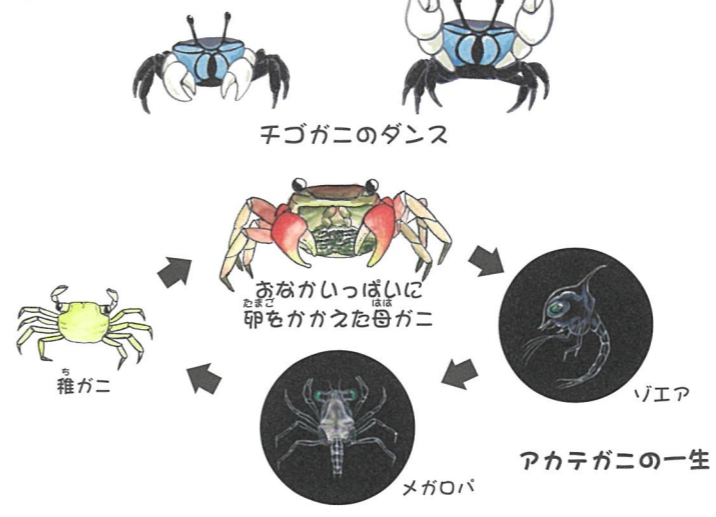
姿を変える干潟のひろがい  
海辺の道をたどってイギリス海岸の岩場に出ると、目の前は、引き潮のときは泥地になり、上げ潮のときは湖のようになってしまうく河口の干潟。



川と海の出あう場所 眺望テラス  
前方に見える石橋跡は浦の川の河口。その先は海。波の力で周囲が削られて、今はもう渡ることができません。



カニ・カニ・カニ  
小網代には森・干潟・海を含めて60種以上のカニがいます。夏の干潟では、かわいいチゴガニが集団でダンスをしています。これはオスだけの求愛のダンス。お嫁さんが欲しいのですね。詳しくは小網代の谷のカニ図鑑を参照ください。



## 探険の心がまえ

### スタイル

カニ手ぶくろ、長そで、長ズボン、歩きやすいクツ、土の道もあるので雨の後は長靴がGood!

### 危険な生きものに注意!

スズメバチ ハチが近寄ってきたら、手ではらわない。静かに近くの大人に知らせましょう。

マムシ 湿地を好むへびです。マムシのほうからおそってくることはありませんが、かまれると猛毒があります。散策路以外の場所に絶対に入らないようにしましょう。

### 危険な植物

かぶれたり、いたみのある植物があります。さわらないようにしましょう。

### マナー

生きものや植物はとったり、持ち帰ったりはできません。カニさんたちは干潟で静かにくらしています。みんなが干潟に入ったり、さわいだりするとカニさんたちはビックリしてしまいます。干潟でカニさんの観察をするときはそーっと「静カニ」が合いことば！カニさんたちをやさしく見守りましょう。

### 探険カパワーアップグッズ

小網代の谷のカニ図鑑、小網代の谷のトンボ図鑑、小網代干潟の生きものたち

グッズのお問い合わせ：NPO 法人小網代野外活動調整会議  
TEL:045-540-8320

発行：NPO 法人小網代野外活動調整会議  
協力：NPO 法人鶴見川流域ネットワークキング  
監修：慶應義塾大学名誉教授 岸 由二  
イラスト：江良美穂 江良弘光

### ③森と川の不思議ふしぎの扉



支流が合流すると景色が変わって林になる。どうして? どうして! ジュラ紀の谷から林になった! この木何の木? きになるね。

- ①ハンノキ ②クヌギ ③お菓子の木

### ②森と川の不思議ふしぎの扉



謎の生きもののすみか発見! 崖の穴にあやしい生きものが隠れている。だれかな?

- ①妖怪 ②アカテガニ ③ザリガニ

### ①森と川の不思議ふしぎの扉



ジュラ紀の谷 巨大シダは何だ? もしかしたら恐竜が出てくるかも! このシダの名前は?

- ①キノワカイノデ ②キョウカイノデ ③アスカイノデ

## さあ、探検の始まりだ!

不思議ふしぎの扉を開いてみよう! 探検ガイドの話の中に鍵があるよ! さあ! よ〜〜く話を聞いて。



スタート

### ⑤森と川の不思議ふしぎの扉



浦の川をさらにくぐる。この川にはいろんな生きものがいっぱいいるよ。きれいな川にいる有名な魚は何だろう? ウナギだって、のぼってくるよ。

- ①キンギョ ②サバ ③アユ

# 小網代

# 森と川の探検 海の探検

# MAP

### ④森と川の不思議ふしぎの扉



支流が合流して、また風景が変わる。ヤナギの木立と、まんなか湿地。夏はあやしい光を発する生きものがいる! 何という生きものかな?

- ①エイリアン ②ネコ ③ホタル

### ⑥森と川の不思議ふしぎの扉



ぱつと開けて広〜い湿原になる。夏にはソーセージ? がいっぱい生えている! こりゃ何だ?

- ①ワインナソーセージ ②ガマの穂 ③アシの穂

### ⑦森と川の不思議ふしぎの扉



水辺が好きなヤナギに囲まれたやなぎテラス。このヤナギの名前は?

- ①ジャヤナギ ②コレヤナギ ③ネコヤナギ

### ⑧森と川の不思議ふしぎの扉



草原のまんなかのえのきテラスは谷の終着点。夏になるときれいなオレンジ色の花がいっぱい咲いている。何という花だろう? 企業の努力で増やしているんだよ。

- ①ハマカンゾウ ②ヒマワリ ③マリーゴールド

### ①海の不思議ふしぎの扉



小網代湾では、夏になると干潟が広がり、た〜〜くさんのカニさんが出てくる。何と! 森も含めて 60 種類以上いるんだよ。ダンス上手なカニは誰?

- ①ベンケイガニ ②チゴガニ ③タラバガニ

### ④海の不思議ふしぎの扉



木のむこうに見える海は何湾かな?

- ①東京湾 ②相模湾 ③駿河湾



### ②海の不思議ふしぎの扉



満月と新月の夜の不思議。まん丸お月様と月もなくまっ暗な夜の入り口。そんな夏の夜はあるカニのお母さんたちの命がけの大セレモニ〜。あるカニってなんだろう?

- ①ケガニ ②ベンケイガニ ③アカテガニ

### ③海の不思議ふしぎの扉



ここは眺望テラス。目の前の石橋跡が川の終点。その先は海。昔はみんなが渡った橋が今は渡れないのはどうして?

- ①橋のまわりの土が波で削られて危険になった ②散歩の道が変わったから ③橋が古くなり危険だから

